



Vol.20 | 2017 春号

# 文化飛翔

bunka-hisho

「山口県総合芸術文化祭」から「やまぐち文化プログラム」へ

よこがお ~会員紹介~

トピックス&インフォメーション

リレーエッセイ 文化の小径

YAMAGUCHI CULTURAL FEDERATION

山口県文化連盟会報

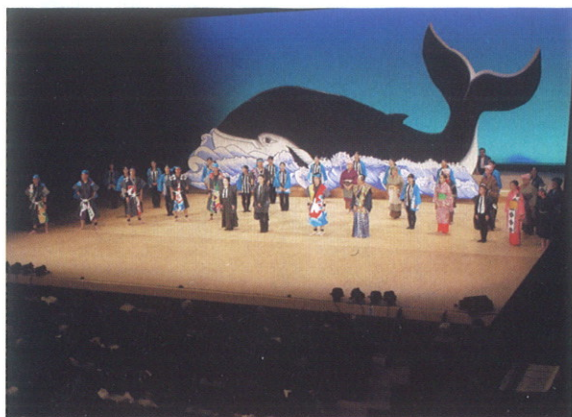


# 「山口県総合芸術文化祭」から 「やまぐち文化プログラム」へ

## 山口県総合芸術文化祭のあゆみ

総合芸術文化祭は、平成18年の「国民文化祭やまぐち」で培われたノウハウやネットワークを生かし、県民の自主的・主体的な文化芸術活動の成果の発表や鑑賞の場として、平成19年度に創設されたものです。

「県民参加」、「一流」、「子ども」をコンセプトに、山口県の文化資源等を活用した舞台公演を中心とするメインフェスティバル、美術館と地域との連携交流事業、音楽や文芸、舞踊、生活文化等の多彩



な分野にわたるコンクールや発表会、展示会などの分野別フェスティバルを開催し、この10年間で出演や作品発表、鑑賞など、延べ約50万人の県民が参加してきました。

本文化連盟においても、こうした総合芸術文化祭への参画を通じ、多くの県民が様々な文化芸術に親しむ機会を提供するなど、本県の文化力の向上に貢献してきました。

## やまぐち文化プログラムの推進

普段文化芸術に触れる機会が少ない方に鑑賞や

体験をしてもらう機会を増やしていくため、東京オリンピック・パラリンピックに向け、国が進める文化プログラムの全国展開を好機としてとらえ、県内文化の魅力を向上させていく施策として、新年度から「やまぐち文化プログラム」が進められていきます。

やまぐち文化プログラムは、総合芸術文化祭のコンセプトを継承、発展させ、本県の文化力を県内外に向けて広く発信していくことで、本県文化の更なる振興と交流人口の拡大につなげていく取組みです。

やまぐち文化プログラムの実施主体には、本文化連盟も参画することとしており、県、山口県文化連盟、(二社)山口県観光連盟、(公財)山口きらめき財団の4者で実行委員会を設立し、連携していくことで、本県の文化力の向上に向けて取り組んでいきます。

## ●やまぐち文化プログラムとは…

「文化に親しむ環境づくり」「伝統と創造」「賑わいの創出」をコンセプトに、市町や関係団体等との連携を図りながら、県内各地で展開する文化的取組で、東京オリンピック・パラリンピックに向けて、国が進める文化プログラムの全国展開に合わせ、文化資源を活用した県内文化の魅力発信を図り、本県文化の更なる振興と交流人口の拡大につなげることを目的とするものです。



## 各プロジェクトの実施概要

区 分	事 業 内 容	
連携促進	美術館魅力発信プロジェクト	<p><b>【県立美術館】</b> ○周辺施設（博物館、文書館等）や民間等と連携したワークショップやアートイベント</p> <p><b>【県立萩美術館・浦上記念館】</b> ○美術館周辺で開催する地域イベントと連携したワークショップやアートイベント</p>
	秋吉台アートプロジェクト	<p><b>【秋吉台国際芸術村】</b> ○秋吉台周辺の空き家や空き店舗を会場としたアーティスト作品の展示</p> <p><b>【美祢市等と連携】</b> ○秋吉台を会場としたアートイベント</p>
	分野別フェスティバル	○音楽や文芸、舞踊、生活文化等、県内20文化団体による分野別フェスティバルの開催支援
次世代後継者育成	明日の文化人育成プロジェクト	○担い手育成のモデル事業（研修・ワークショップ等で成果発表を伴うもの）を実施する文化芸術団体等に対する助成支援
情報発信	やまぐち文化プログラムの情報発信	○ホームページや情報誌による県内外に向けた、本県文化情報の一元的な発信
	伝統的工芸品普及発信プロジェクト	○大内塗ピンバッチ等を活用した伝統的工芸品の魅力発信・普及促進



### 情報発信事業について

やまぐち文化プログラムは、山口県総合芸術文化祭の取組や成果を継承・発展させた事業であることを踏まえ、「やまぐち文化プログラム」を「山口県総合芸術文化祭」としても位置付けてプロジェクトを展開していきます。

「やまぐち文化プログラム」の事業趣旨に沿う文化行事などを実行委員会事務局で協賛事業として認定し、山口県総合芸術文化祭のロゴマークをポスターやチラシに使用してもらうことで、本県の文化力を統一的に発信・広報していくこととしています。

### 「やまぐち文化プログラム」

#### 協賛事業特典

- (1) 「山口県総合芸術文化祭ロゴマーク」を使用した活動の実施や広報を行うことができ、山口県総合芸術文化祭として統一感を持った情報発信を行うことができます。
- (2) 新たに制作する「やまぐち文化プログラムイベント情報誌」（発行部数5万部予定、配布時期8月～3月、県内全域）において、イベントカレンダーへ情報を掲載することができます。
- (3) 新たに制作する「やまぐち文化プログラム情報発信Webサイト」に掲載されます。



# 防府市文化協会

● 会長 岡田 利雄

● 〒747-0808

● 防府市桑山二丁目1番1号

● ☎08365126168041

本協会は、昭和四十五年から二十九年間にわたり、防府市の文化・芸術の振興に大きな貢献をしてきた「防府の文化を高める会」が、平成十年に、役割を異にする（公財）防府市文化振興財団と「防府市文化協会」へと発展的に移行され、設立されました。そして、本年、十九周年という節目を迎えております。

本協会は、平成十年の設立時に、「芸術・文化を通じて市民の文化意識の向上を図ると共に、自主的な文化活動を促進し、人間性豊かな心のふれあいによる、薫り高い文化に富んだまちづくりに貢献すること」という「宣言」を行いました。

爾来、「文化振興奨励事業」、「文化活動支援事業」、「市民文芸」、「民族芸能発展継承事業」、「文化情報発信事業（協会だより）」等を積極的に推進するとともに、約百六十の連盟・団体による「市民文化祭」や「自主的・創造的な活動と発表」を熱意をもって推進しております。

近年、会員の高齢化に伴う課題もありますが、先人が築いてこられたふるさと防府の文化・芸術を誇りとし、継承し、向上させるために、ためまぬ研鑽と努力を続けて参りたいと存じます。



## 会員紹介 ▶ よこがお

# 三隅文化団体連絡協議会

● 会長 木村 操

● 〒758-138003

● 長門市三隅下518長門市三隅公民館内

● ☎083714310811

「高めよう三隅の文化を」をテーマに、昭和五十六年に三隅文化団体連絡協議会が発足して、今年で三十五周年を迎えます。

この間、三隅町は新長門市に生まれ変わり、活動テーマも「つなげようみすみの文化」へと、三隅の良い文化を次世代に継承するとともに、郷土文化の向上に役立つことを目的に活動しています。

現在、二十五団体が加盟、四百数十名から成る文化団体です。主な活動は次のとおりです。

○みすみ文化祭（毎年十一月初旬の土・日曜日に開催）

三隅地区内の幼稚園、保育園、小中学校の連携を図りながら、展示及び文化・芸能の発表をします。尚、十一年目の「短歌・俳句大会」「社交ダンス」「香月泰男美術館と村田清風記念館で文化クイズラリー」八年目の「家庭の日絵画コンクール」を同時に開催。

○新団体設立

この程、周南市文化協会のご支援を頂き、今年度から琴の会が加入されました。

○会員相互研修旅行（文化の見聞を広め、会員相互の親睦を図る）

○三隅地域ボランティア活動へ積極的参加。

○広報誌「こもれば」を発行し広報活動を行なう。（毎年二回発行）

今後も多くのご関係団体や関係機関の支援と協力により会員一同、芸術文化の向上に尽くしたいと思っております。





## 山口県ダンス連盟

代表 安田 羊祐

〒753-0088

山口市中河原町3-5

0836-622-6010

私のダンスポリシー

「腰を入れる」「後向きの歩き方」

この二点の正しい研究で、私は気が付いたら八十八才で生き続けて来ました。

肩巾に両足を横に開き、背筋と首は力を抜いて真上に、神様に引き上げてもらいます。両腕は左右に力を抜いてズボンの縫目に沿わせま。そのまま前にかがみます。両手の平でヒップを押さえま。その形のままで横隔膜から上半身を起こします。膝を後ろに押し押し、そののヒップの型を前に出さないで起こした所が「腰が入った型」です。大切に覚えて、そこからヒップも恥骨も少しも前に出さないでください。

ヒップや恥骨が前に出て居ると感じたら、老いる道です。すぐ直せま。

ヒップと恥骨が後ろに引っぱられて上って居る型に徹底してください。社交ダンスは常にこの型で踊り続けるので、体が若返るのです。



このコーナーでは山口県文化連盟の会員の皆さんを紹介しています。

## 公益財団法人 下松市文化振興財団

会長 松原 隆士

〒744-0026

下松市中央町2-1番1号

0836-41-9000

当財団は、平成五年二月に「豊かな心と文化の息づくまち」を目指した文化の香り高いまちづくりの推進に寄与することを目的として設立され、下松市文化会館（スターピアカたまつ）を拠点に様々な文化事業を実施しております。

近年では、文化会館の敷居の高いイメージを払拭し、より広く市民に開かれた地域密着型の文化会館となるよう事業を展開しています。その一環として、月に一回、地域で活動している団体や個人の方による無料のロビーコンサートを開催しています。毎回、立見が出るほどの盛況ぶりです。気軽にコンサートを楽しむことができること好評です。また、出演者も発表する場があることで、日頃の活動に好影響を与えているようです。このほか、市内の小・中学生を対象とした舞台芸術鑑賞会を実施し、青少年期から文化に親しむ環境づくりをすることで文化会館を身近な存在に感じてもらえるよう、次世代に向けた取り組みも行っていきます。

今後の予定としては、平成三十年十一月に迎える開館二十五周年を前に、半年間に亘る施設改修工事を計画しております。工事期間中は休館により、多くの方にご不便をおかけすることとなりますが、工事完了後には、リニューアルされた施設で、今まで以上に親しまれ愛される地域の文化会館としての役割を果たせるよう努めてまいります。







# トピックス&インフォメーション

## 山口県からの お知らせ

### ◆ 県立美術館 メンバーズクラブ

メンバーズクラブでは、山口市と萩市にある二つの県立美術館をよりお楽しみいただけるサービスをご用意しております。

#### ● 会員特典

○ 企画展（特別展示）が三回まで無料

※ 四回目以降は半額

※ 山口県美術展覧会及び貸館展は除きます。

○ 開催中の展覧会図録の割引販売

○ 両館の展覧会、イベント情報等の送付

○ 館併設のカフェでのお得な特典

○ 会員限定イベント

#### ● 年会費

一般会員 二,〇〇〇円

学生会員 一,七〇〇円

シニア会員 一,四〇〇円

#### ● 有効期限

入会日より平成三十年三月三十一日まで

#### ● 募集期間

七月三十一日

（山口県立美術館での受付は三十日まで）

※ 各館で申込ができます。

※ 申込用紙は各館のホームページからもダウンロードできます。

## 平成29年度 開催企画展

※ 企画展の会期・内容は変更になる場合があります。

■ 県立美術館 TEL 083-925-7788 <http://www.yma-web.jp>

企画展名	期間	内容
スタジオジブリ・レイアウト展	4月20日(木) ～6月18日(日)	スタジオジブリ・三鷹の森ジブリ美術館の全面協力のもと、宮崎駿監督直筆のレイアウトを中心に約1,300点公開
ランス美術館展	7月6日(木) ～8月27日(日)	ランス美術館の豊かなコレクションの中から、17世紀から20世紀の巨匠たちの名画を展示
第71回 山口県美術展覧会	9月16日(土) ～10月1日(日)	71回目の開催となる全国的にも独創的で評価の高いノンジャンルのお公募展
奈良 西大寺展	10月20日(金) ～12月10日(日)	765年に称徳天皇によって造営された西大寺に伝わる彫刻や絵画などの優れた仏教美術の数々を紹介
デンマーク・デザイン	平成30年2月24日(土) ～4月8日(日)	モダンデザインに多大な影響を与えたデンマークデザインを体系的に紹介

■ 県立萩美術館・浦上記念館 TEL 0838-24-2400 <http://www.hum.pref.yamaguchi.lg.jp>

企画展名	期間	内容
一色絵磁器の最高峰— 今右衛門の色鍋島	4月29日(土・祝) ～6月25日(日)	江戸期より伝わる「色鍋島」の370年にわたる造形美の世界を、明治以降から最新の作品に至るまで、関連資料とともに展示
愛のヴィクトリアン・ジュエリー	7月8日(土)～9月3日(日)	19世紀英国ヴィクトリア王朝時代の王室にまつわる宝飾品や著名なコレクション等を、当時の華やかな英国生活とともに紹介
プリティー♡プリント 江戸の花鳥版画展	9月16日(土) ～10月22日(日)	浮世絵版画における花鳥画の展開を、初期の素朴な作品から、明治期の作品などにより紹介



企画展名	期間	内容
東京バレエ団 「ねむれる森の美女」	8月10日(木)	東京バレエ団による公演鑑賞企画。登場人物による解説や、客席を使用した演出により、初めての方や親子でもお楽しみいただける見どころ満点の舞台
ウィーン・室内管弦楽団	10月7日(土)	ソリストに若手ピアニスト 清塚信也を迎え、モーツァルトのピアノ協奏曲、ヴァイオリン協奏曲、シンフォニー40番に、ハイドンのシンフォニーも加え、小さなウィーンフェスタ仕立ての演奏会
ウィーン・フォルクスオーパー 交響楽団 ニューイヤークンサート	平成30年1月6日(土)	オペレッタの殿堂ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団による本場ウィーンの華やかで楽しいニューイヤークンサート。ウィーンの名手を迎えて、平成26年度以来2度目の開催

企画展名	期間	内容
第6回秋吉台音楽コンクール	(サクソフーン部門) 4月30日(日)～5月2日(火) (室内楽部門) 5月3日(水・祝)～5日(金・祝)	一流演奏家を審査員に迎え、若手演奏家の登竜門として、弦楽器、管楽器から各1部門を実施
アーティスト・イン・レジデンス Trans_2017-2018	平成30年 1月中旬～3月上旬	世界各国から選ばれた若手アーティストによる滞在制作を実施するほか、展覧会による成果発表の他、交流会やワークショップを開催
アートフェスティバル2018	(舞台発表・展示) 3月下旬	美祢市を中心とした地域の文化団体が一同に会し、日頃の成果を発表するほか、芸術村合唱団の公演を実施

企画展名	期間	内容
きかんしゃトーマス ファミリーミュージカル 「ソドー島のたからもの」	5月7日(日)	きかんしゃトーマスの世界を映像、歌、踊りによるファミリーミュージカルとして紹介
ながと近松文楽	7月9日(日)	夏狂言の名作「夏祭浪花鑑」を文楽では珍しい花道使用、葛西聖司氏による解説、字幕スーパー付で上演
万作・萬斎狂言公演	平成30年1月20日(土)	狂言師・野村万作(人間国宝)、野村萬斎らによる狂言公演のほか、狂言の世界を紹介する「狂言教室」も同時開催

**ながと 文化情報 やまぐち**  
文化情報検索・発信サイト

県では、ホームページ「文化情報やまぐち」を通じて、県内で実施される文化芸術に関するイベント等の情報を県民の皆様様に提供しています。  
貴団体・施設が実施するイベント情報や募集案内等をPRしませんか?

■山口県の文化芸術情報満載のホームページ「文化情報やまぐち」のアドレス  
<http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a19300/bunkajoho-yama/index.html>  
※「Google」「Yahoo!」等で検索すると、簡単にアクセスできます。

■お問い合わせ・提出先  
山口県文化振興課  
TEL: 083-933-2610 FAX: 083-933-4829  
E-mail: bunka-joho@pref.yamaguchi.lg.jp


**注目**  
地域の文化芸術活動に  
一度利用してみませんか  
「講師(指導者)紹介・派遣事業」

当連盟では、県内各地域で行われる各種文化教室、学校での部活動等で実技指導などを行う講師(指導者)を紹介・派遣し、地域の文化芸術活動をサポートする事業を行っています。  
ご利用いただいた地域では、毎年、継続するケースも多く、専門家による指導が喜ばれています。

◇実施の流れ  
①申込み(利用者) ↓ ②講師紹介(事務局) ↓ ③打合せ(講師・利用者) ↓ ④実技指導・講座等実施

◇経費負担  
・利用者(申請者)には、お花やお菓子などの材料費のみご負担いただきます(講師への謝金、交通費は不要です)  
・講師には、山口県文化連盟の負担で、一回の指導につき2,000円(税額控除後)と交通費の実費を支給します。

◇お問い合わせ先  
山口県文化連盟事務局  
〒753-8501  
山口市滝町1-1  
山口県文化振興課内  
TEL 083-933-2610



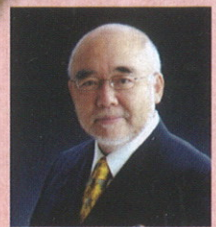


リレーエッセイ

# 文化の小径

## 文化の発信・醸成には

### ときめき・スパークを



声楽家・全日本合唱連盟副理事長  
中国支部長・山口県合唱連盟理事長  
山口県音楽協会会長  
末廣 正巳氏

昨年初秋九月二十日、東京藝術大学奏楽堂で世界的チェリストの一人、ヨーヨー・マ氏、東京藝術大学学長・ヴァイオリニスト・澤 和樹氏を中心に、トーマス・コンバーク氏（カリフォルニア大学生物・物理学教授・チェリスト）、ロジャー・パールムター氏（メルクの研究所トップ）、他数名の著名な演奏家を交えた「音楽と生命医学の統合」の表題で企画された「パネルディスカッション&演奏」は画期的なもので、国谷裕子氏（藝大理事）の総合司会で見事な充実と内容の深さであった。チェロとヴァイオリンの音色の素晴らしさと表題による対話には大変感銘を受けた。高円宮妃や当時のキャロライン・ケネディ米国大使も聴衆の一人としてご臨席賜った。このような企画を地方でも開催することによって、県民の活力の一助となるのでは

ないかと思った。一九九八年八月にオープンした秋吉台国際芸術村ホールは国際的建築家・磯崎 新氏によって設計された、当時日本の最先端を担った建築であった。イタリアの現代作曲家・ルイジ・ノーノ（一九二四〜一九九〇）の代表的な作品「プロメテオ」作品を効果的に演奏できるように設計された。フライブルク合唱団、フランクフルトのアンサンブルモデルン、アンサンブル秋吉台他、ライブ・エレクトロニクは南西ドイツ放送ハインリヒ・シュトローベル・スタジオと云う錚々たる布陣で日本初演が実現した。聴衆には日本を代表する作曲家・演奏家・指揮者たちが勢揃いした。我が国で最も質の高い出来事のひとつであった。国内外でも注目された。あの熱気は忘れられない。筆者が秋吉台国際芸術村基本構想策定委員長として参加した委

員会では素晴らしい出会いがあった。委員で当時、自治省課長・石井隆一氏（現富山県知事）の音楽・文化に関する優れた見識には驚いた。東京大学助教授・長木誠司氏（現東京大学教授）は我が国を代表する現代音楽評論家・学者として活躍されている。鳥取県民会館・梨花ホール（現鳥銀ホール）の設計にあたりアドヴァイスをさせていただいた、友人でもあった当時の鳥取県副知事・谷口恒夫氏のご尽力により、ステージ奥行二十三メートル、キャパ二千の大ホール、国際会議可能な大会議室が誕生した。十年前に「全日本おかさんコーラス全国大会」を誘致し歴史に残る大成功を収めた。昨年の「全日本合唱コンクール全国大会」でも二千のキャパを二日間満席にした。二五〇名余の鳥取県民によるボランティアによるおもてなしは見事で、出演者一同賛辞の中、幕を閉じた。二十数年前には山口県にも二千のキャパの大ホールをと云う気運もあったが…。文化の発信・醸成には想像を超えた本物たちとの出会いによって触発され体感する場を創ることが重要である。

### 賛助会員を募集しています

山口県文化連盟の活動に御協力いただける賛助会員（個人又は団体）を広く募集いたします。

年会費 1口 5,000円

※賛助会員の皆様には、会報、その他文化情報誌をお届けします。

※入会受付は随時しておりますが、会員期間中は入会日からその事業年度の3月31日までとさせていただきます。

#### 申込方法

所定の入会申込書兼振込申込書にて年会費のお振り込みをお願いいたします。

詳しくは、山口県文化連盟事務局までお問い合わせください。

TEL: 0836-6963-26010

### 編集後記

山口県文化振興課のフェイスブックで、若手アーティストを紹介しています。

もちろん、作家さんの作品は気になるのですが、作家さんの創作意欲や創造性はどこからやってくるのだろうか…と作家さん自身のことをよく知りたいなと思います。

素晴らしい才能を開花されている作家さんの中には、幼いころから文化芸術に慣れ親しめる環境で育った方もいらっしゃるでしょう。

近年、子どもを対象としたワークショップを実施しているイベントが増えてきています。

子どもたちが文化芸術に親しむ機会が増えていくことで後々の山口県の文化芸術は支えられていくのだらうと思われま。

県文化連盟の事務局では、今後とも本県文化の振興に努めていきたいと思っておりますのでどうぞよろしく願っています。